

「つながりあい、学びあい、豊かに生きる人づくりをめざすながはま」

《児童の実態》
 ・友だちとの関わりが深まっている。
 ・素直で基本的な社会規範を守ることができる子どもが多い。
 ・自分の思いや考えを伝えることが苦手な子どもが多い。

《めざす教員像》
 ・子どもを理解し、受容と共感できる教員。
 ・子どもとともに学び、ともに活動する教員。
 ・確かな学力を保障する指導の工夫と改善に努める教員。
 ・地域を深く知り、地域に学ぶ教員。

学校教育目標
つながり 互いに高め合い 夢を実現する子の育成

《保護者・地域の実態》
 ・学校教育に対する関心が高い。
 ・何事にも協力的である。
 ・地域への思いやつながりが強い。

【めざす学校像】～健康・安全な学校生活～
 ○子ども一人ひとりがいきいき輝ける学校
 ○保護者や地域が安心し、信頼できる学校
 ○地域の特性（ひと・もの・こと）を活かす学校



めざす子どもの姿
知：進んで学ぶ子 **徳：つながり感じる子** **体：やりきる子**

主体的に学ぶ子の育成
 ○「読み解く力」の育成により「学ぶ力」を高める
 ○少人数指導、個に応じた指導（特別支援教育）の充実
 ○GIGA スクール構想の具現化
 ○主体的・対話的で深い学びのある授業スタイルの確立
 ・めあてと振り返りが直結した授業
 ・「対話」を重視した授業
 ・学習規律の定着
 ○家庭との連携
 ・授業内容とつながる家庭学習の啓発
 ・詩の暗唱、百人一首の取組
 ○学校図書館の充実と活用
 ・学校司書との連携による授業
 ○読書活動の推進
 ・立腰で朝読書
 ・読み聞かせ
 ・家庭読書の啓発
 ○地域人材による授業の実施

豊かな心の育成
 ○地域のひと・もの・ことから学ぶ体験の充実
 （他者に積極的に関わり感謝の気持ちを持つ⇒つながる）
 ・ゲストティーチャー、地域の先生から学ぶ学習の充実（道徳科、キャリア教育、総合的な学習の時間 等）
 ・道徳科の全校参観日の設定（家庭とともに実践化につなげる）
 ・「総合的な学習の時間」に様々な交流・体験活動を組み込む
 ・特別支援に関わる理解推進学習の実施
 ・芸術鑑賞、ワークショップの実施
 （感動体験を重ね豊かな心の耕しを図る）
 ・グループホーム3施設（高齢者）との交流
 ○自尊感情の育成
 （自己有用感を感じ周りとの関わりを深める）
 ・児童会、たてわり活動の積み重ね
 ・APV（あざいパワーアップボランティア）の活躍の場づくり
 ・カウンセリングマインドに立った児童理解（教育相談の充実）
 →ASSES、QU でアセスメント
 ・子どもを語る会での児童理解・共通対応
 ○命、人権に目を向けた体験
 ・助産師による「命の学習」
 ・赤ちゃんとのふれあい交流

つよい心・たくましい体の育成
 ○保健教育
 ・手洗い・うがい・換気・マスク着用・ソーシャルディスタンスの意識化等の生活習慣の徹底、消毒の実施
 ○体力向上
 （目標を持ち克服・達成・上達の実感を味わえる場の設定）
 ・TENトレの充実（脳の活性化と体力向上）
 ・体を誘発的に動かす場作り
 ○節目節目の目標設定
 ・体育的行事（運動会、マラソン大会、縄跳び大会等）の全校的な取組
 ・生活のめあての設定
 ○正しい姿勢
 ・朝の立腰タイム
 ○安全教育
 ・避難訓練
 ・登下校指導

※凡事徹底【明るいあいさつ 「はい」の返事 時間を守る そうじの徹底 下駄箱の靴整理 椅子入れ】

【地域連携】
 ○学校運営協議会の参画
 ○PTAとの共同事業・親子研修
 ○子育てボランティア組織（各種学習支援・読み聞かせ・スクールガード）
 ○上草野・下草野・七尾地域づくり協議会行事への参加
 ○保護者、地域への情報発信（校報、HP等）

【関係機関との連携】
 ・浅井中学校区内園・小・中学校連携
 ・適応指導教室
 ・発達支援室
 ・彦根子家セン、市家児相SC、SSWとの連携
 ・サテライト通級指導教室

令和3年度
重点

安全・安心で、児童・保護者から信頼される学校となるように！！
 ～健康・安全な学校生活のために生活習慣を徹底する～

- ① 学ぶ力と体力の向上**
 ◎教員の指導力を向上させる・・・学ぶ力向上策の見直しと日々の授業の充実・改善
 ・ユニバーサルデザインを意識した授業づくり（困難を抱えた児童を含む全員が参加し、理解を深めることができる授業）
 ・「読み解く力」の育成に向け研修を行い、授業改善に活かす
 ・ICTの有効活用とGIGAスクール構想の具現化を図る
 ・校内研究の学びを活かした授業改善を進める：教員が変わり、授業が変わり、子どもが変わる
 ・少人数指導、個に応じた指導の充実により基礎学力を身につけさせる
 ・体力向上に向け意図的な取組を進める（体育科授業・体育的行事の工夫、TENトレの実施 等）
- ② 内面を把握し、温かな人間（友だち）関係づくり**
 ◎自尊感情・豊かな心の育成を図る
 ・児童理解（傾聴・共感・承認）を深める → 信頼関係（個の指導を大切に）を基盤とした学級・学校づくり
 ・子どもが力を発揮する場（学習・たてわり・児童会活動等）の充実を図る → 活動後には必ず評価をする
- ③ 3つの地域のよさを活かした教育課程の実践・評価（カリキュラムマネジメント）**
 ◎「地域と共にある浅井小学校」を目指して
 ・学校と地域との双方向の活動を進める（系統的な地域学習、開かれた学校行事、地域行事への参加）
 ・学校からの情報を発信し、保護者・地域の声をくみ取り学校教育の充実に活かす（学校評価の実施・検討、学校運営協議会等の開催）